

小学校理科観察実験研修

- 1 目的 小学校理科における観察、実験の指導に必要な初歩的技能及び実践的技能を身に付け、教科指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 観察、実験での安全指導の仕方や器具の基本的な扱い方から効果的な活用の仕方、また日常生活との関連を配慮した授業の進め方など、実践的な指導技術を学びたいと考えている教員。（定員30人）
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	7/28 (水)	講話・実習 「振り子やてこの実験」 ・振り子の運動（5年） ・てこの規則性（6年） 「気体採取器・気体検知管の活用」 ・燃焼の仕組み（6年） ・人の体のつくりと働き（6年） ・生物と環境（6年） 「水溶液について」 ・物の溶け方（5年） ・水溶液の性質（6年） ・ろ過器具等の適切な操作、薬品の扱い方 「天気について」 ・太陽と地面の様子（3年） ・天気の様子（4年） ・天気の変化（5年） ・方位磁針の使い方、ICTの活用	民間企業関係者 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 実験衣（白衣等）